

長野県版エシカル消費推進事業

くらし安全・消費生活課

1 現状・目的

人・健康・地域・社会・環境に配慮した思いやりのある消費を指す「長野県版エシカル消費」については、H30年度を初年度とする第2次長野県消費生活基本計画・消費者教育推進計画において認知度100%を重点目標の一つとして位置づけ、周知・啓発を図ってきたところであるが、現状、認知度はまだ低い状況である。しかし、その言葉自体は知らなくても、マイバッグの持参や地元製品の購入等、その行動自体は日々の生活の中で既に実践している人は多く存在する。「長野県版エシカル消費」という消費行動が与える効果や影響等の理解を促進することで、持続可能な社会の実現や地域内経済循環の拡大に、日々の「消費」から貢献していくことを目指す。

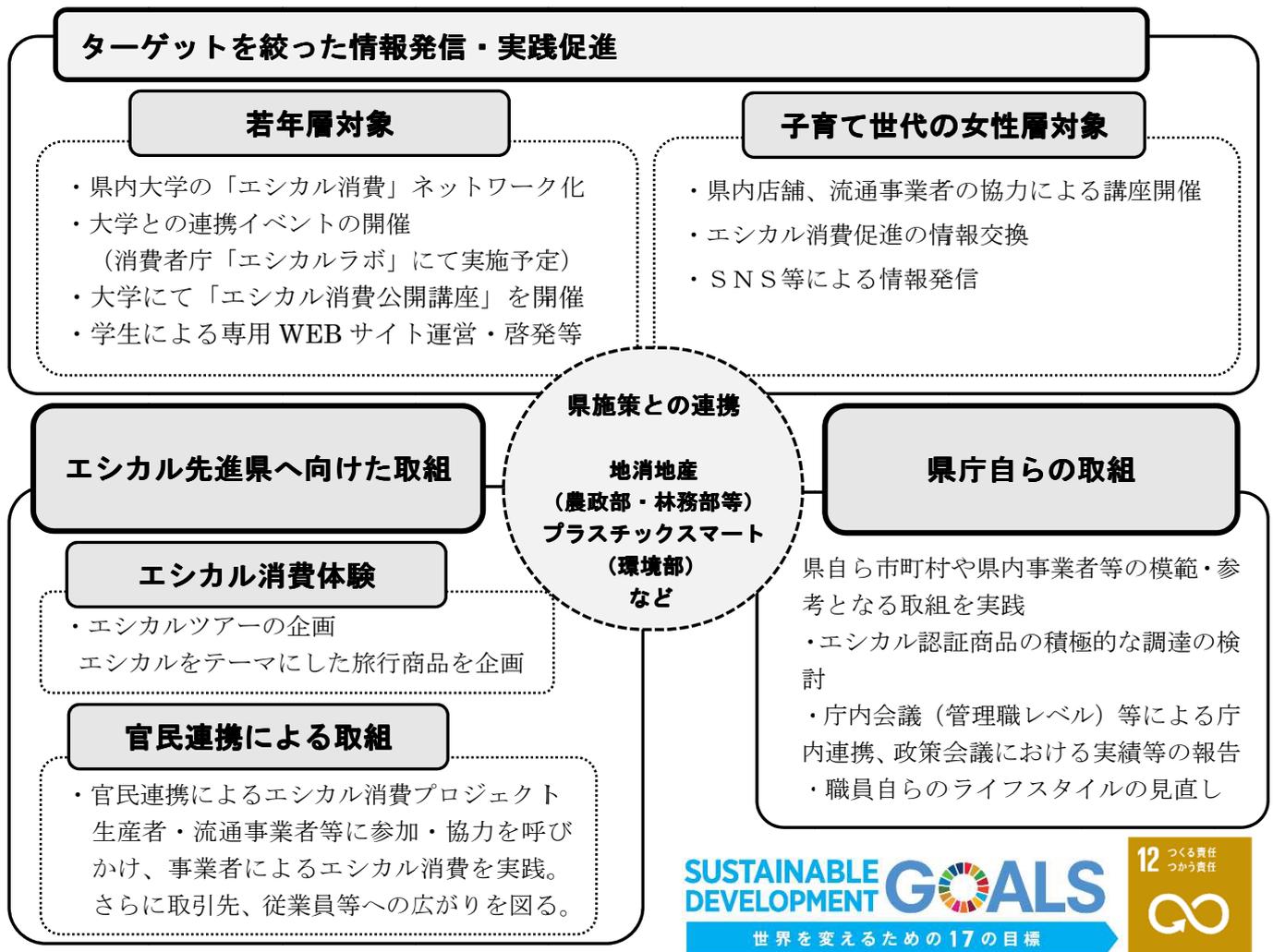
2 事業内容

【コンセプト】

(一社) エシカル協会の末吉氏と事前に相談のうえ次のポイントを確認

- ・「若者」や「ママさん」がメインターゲット
- ・まずは県庁・職員自らが実践して広げていくこと
- ・可能ならエシカルの拠点があれば好ましい

なお、協会への加盟企業は、協会加盟による「企業イメージ向上」を期待している。



3 目標

長野県版エシカル消費認知度 100% (2022年度末)